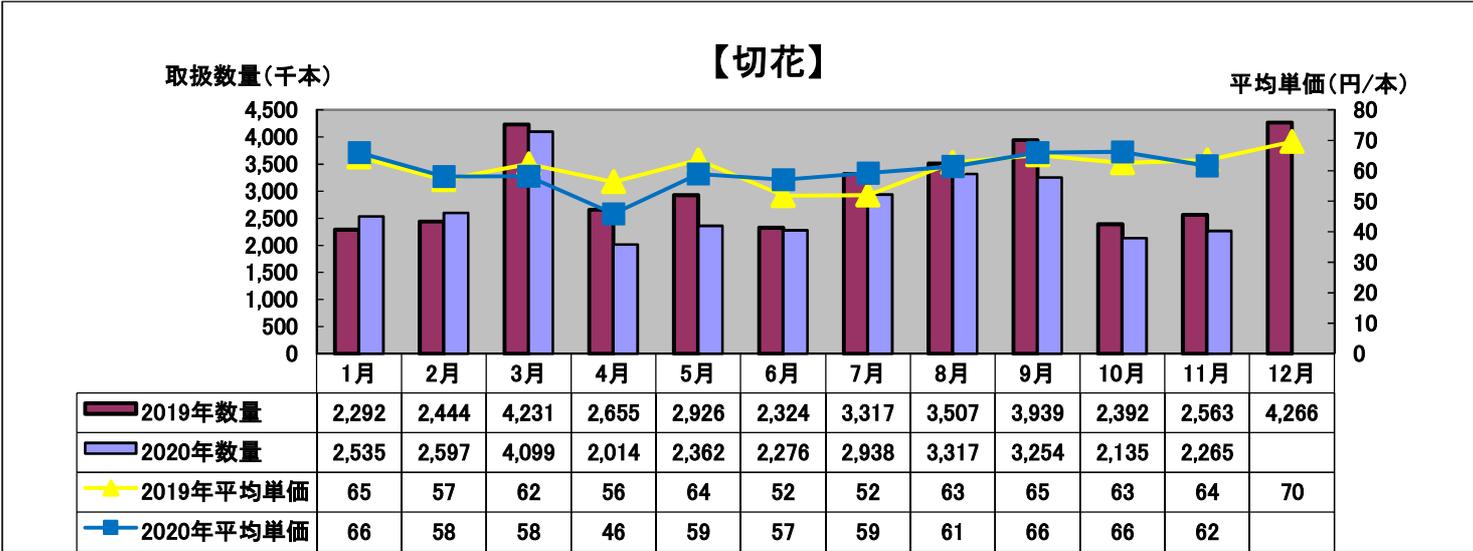


令和2年(2020年)11月 花き部 種類別市況



...市況の概況...

11月の切花類は、全体的に出荷が少なめで、入荷量は減少しましたが、洋花類の需要は堅調でした。平均単価はやや安く推移しました。

...主要品目の市況の概況...

キクは、愛知県・長崎県が主要産地です。台風等の影響もあり、入荷量は減少しました。

平均単価は前年並みで推移しました。

小菊は、沖縄県が主要産地です。秋の天候不順で作柄が悪く、入荷量は減少しました。

平均単価は安く推移しました。

バラは、愛知県、岡山県が主要産地です。出荷量が少なく、入荷量はかなり減少しました。

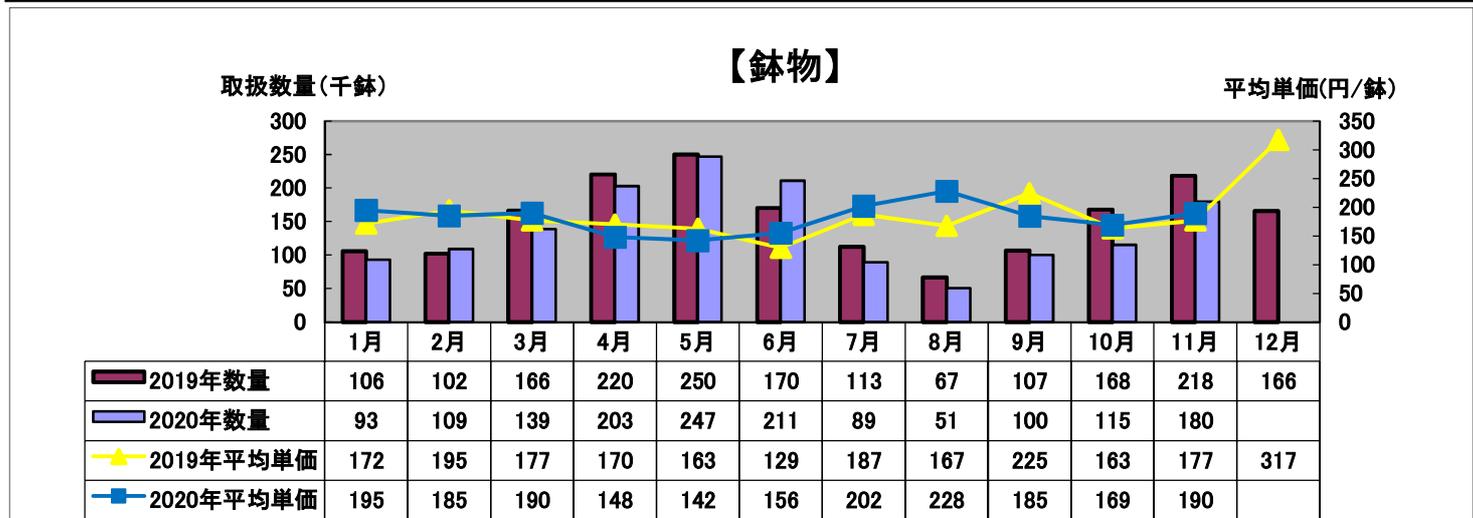
平均単価は安く推移しました。

カーネーションは、千葉県、愛知県が主要産地です。天候が悪く、入荷量は減少しました。

平均単価はやや安く推移しました。

鉄砲ユリは、千葉県、鹿児島県が主要産地です。作柄が悪く、入荷量は減少しました。

平均単価はかなり高く推移しました。



...市況の概況...

11月の鉢物類は切花類と同様、全体的に入荷量は減少しました。

平均単価はやや高く推移しました。

...主要品目の市況の概況...

シクラメンは、千葉県、埼玉県、神奈川県が主要産地です。作柄が悪く、入荷量はかなり減少しました。

平均単価は高く推移しました。